

家康公生誕祭 提灯行列 + 泰平の祈りプロジェクト見学 参加者募集



「家康公四百年祭」のファイナルを飾るイベント、家康公生誕祭。この生誕祭のメインイベントとして、家康公の生誕を盛大にお祝いする提灯行列を開催します。今年、乙川河川敷で30,000個の青く光るLEDライト“いのり星®”を流し、天下泰平を祈る中部地区最大規模の光の祭典<泰平の祈りプロジェクト>の見学も併せて開催いたします。



▲昨年の提灯行列出発の様子

日時：12月26日(土)午後5時～7時(予定)
行程：三河別院～籠田公園～岡崎公園(龍城神社)～乙川河川敷(泰平の祈り)
参加費：1,200円(提灯+提灯あかり棒)、800円(提灯あかり棒)、提灯等不要の方は無料(申込み必要)
集合：三河別院、籠田公園(午後4時30分)
申込み・問合せ：家康公生誕祭実行委員会(岡崎活性化本部内) ☎57-0200
または、本所地域振興部 ☎53-6190

知っておきたい家康公エピソード⑨ 「実は剣の達人？ 家康公」



▲柳生石舟斎「一刀石」(柳生の里/奈良市)

豊臣政権の五大老のひとりとして伏見に滞在していた家康公(53歳)は、著名な剣豪から「新陰流」の奥義を伝授されます。その剣豪とは柳生新陰流の継承者で、名は柳生石舟斎宗厳。文禄3年(1594年)、京都の鷹ヶ峰にいた石舟斎から「無刀取り」の極意を学んだと伝えられます。これは武士として、むやみに刀を抜くことなく相手に勝利する極意であり、武士による政権でありながら平和な国家を創り上げる思想の原点ともなりました。家康公は藤原惺窩と同様に強く仕官を求めましたが、高齢を理由に断られてしまいました。代わりに仕官をしたのが石舟斎の五男である、柳生宗矩です。

(「岡崎 家康公検定」解説集より)

ぐるっと岡崎 家康公スタンプラリー

～11月30日(月)まで

家康公四百年祭の記念事業の一環として実施されている本事業は、市内14ヶ所のスタンプポイントの中から、8ヶ所以上のスタンプを集めて応募すると、抽選で合計200名様に岡崎の特産品がプレゼントされます。また、全スタンプを集めるともれなく“記念クリアファイル”を進呈します。

期間：～11月30日(月) ※締切は当日消印有効
スタンプポイント：岡崎城、龍城神社、大樹寺等、市内14ヶ所
応募方法：三河別院、籠田公園(午後4時30分)
申込み・問合せ：スタンプ用紙裏面(応募はがき)に52円切手を

前期に応募された方も、後期(8/1～11/30)は、再度応募が可能ですので、紅葉シーズンにあわせて是非、お出かけいただきスタンプラリーにご参加ください。



貼って郵送いただくか、または、本所窓口までご持参ください。
スタンプ用紙は各スタンプポイントに設置されています。

城下町わざ工房匠庵

徳川家康公顕彰四百年記念事業の一環として、静岡、浜松で岡崎の伝統工芸技術のPRイベントを行います。

その1. 城下町わざ工房匠庵 in 駿府匠宿

日時：10月17日(土)・18日(日)
午前9時～午後3時

場所：駿府匠宿(静岡県静岡市駿河区丸子3240-1)

内容：実演(17日)三晃堂表具店、磯部ろうそく店
実演(18日)小山矢、三浦太鼓店

その2. 城下町わざ工房匠庵in出世の街浜松 家康公祭り

日時：10月24日(土)・25日(日)
午前9時～午後4時

場所：浜松城公園芝生広場(静岡県浜松市中区松城町)

内容：実演石工の技(上新石材店、石彫の戸松、石嶽石工業(有)、楠名石材商店、(株)小林秋三郎商店)